



抗議の記者会見で、涙を拭う
「のりこえねっと」の辛淑玉
共同代表=27日午後、国会で

「MX番組で名誉侵害」 反ヘイト団体代表 BPOに申し立て

基地反対運動

東京MXテレビは、十六日放送の同番組で「議論の一環として放送した」との文章を掲載。同社広報担当は「調査・確認を進めており、コメントを差し控える」としている。

東京MXテレビが放送した番組「ニュース女子」で、沖縄の基地反対運動を扇動する黒幕であるかのよ

うな虚偽の内容を報じられ、名譽を侵害されたとして、ヘイトスピーチ（憎悪表現）に反対する団体「のりこえねっと」の辛淑玉共同代表（五〇）が二十七日、放送倫理・番組向上機構（BPO）放送人権委員会に申し立てた。

申立書などによると、二日放送の同番組は、沖縄の米軍北部訓練場のヘリコプター離着陸帯（ヘリパッド）建設工事に反対する運動を取り上げ、参加者を

「テロリスト」などと表現し、「反対派は日当をもらつてる!」「黒幕の正体は?」と字幕で表示。のりこえねっとや辛共同代表の名を挙げ、人種差別的な発言をされたとしている。

記者会見した辛共同代表は「大変むごい番組だ。彼らは笑いながら私を名指し、笑いながら沖縄の人々を侮辱した。問われるの

は日本のメディアや多数派だ。こんな社会でいいのか」と訴えた。

日本新聞社は、この件について「現段階では、何らかの問題がある場合は、機関説明会を開くなどして対応する方針」と述べた。

東京MXテレビは、十六日放送の同番組で「議論の一環として放送した」との文章を掲載。同社広報担当は「調査・確認を進めており、コメントを差し控える」としている。